

育児大好き

トト新聞

7月号

こんにちは、7月は「七夕」ですね！

町では『笹の葉 さらさら のきばにゆれる〜♪』と“たなばたさま”の曲が流れ、飾られた笹には子どもたちの願い事が書かれたりしますが、パパさんママさんは何を願いますか？やはりお子さんに関する事を願うのでしょうか？

お子さんと夜空を見上げてお星さま観察・・・は、まだ出来ないかも(おねむで／笑)しれませんが、各地で行われる「七夕祭り」の色とりどりの飾りに反応を見せてくれるかも

すでに暑い暑い夏ですが・・・これからが夏本番！

熱中症、脱水症状にならない様、水分補給を心がけてくださいね

MENU

★ パパ大豆のおもちゃ工場訪問記

～ 自信を持っておもちゃをご提供できます！ ～

★ 【育児お役立ちコラム】パパ大豆の「ネクタイとおんぶひも」

～ 情報に踊らされない育児 ～

★ パパ大豆の子育て豆知識

～ なぜ発達の知識が子育てに必要なの？ ～

★ 子育て雑感

〈お見送りの極意〉

★ 「楽しむ子育て」を始めた方たちからの声

～ たくさんいただく「うれしいお声」のほんの一部をご紹介！ ～

◎ 「楽しむ子育て広場」「トイフォーベビー」のご利用案内

～ 赤ちゃんに「旬のおもちゃ」を与えたいと思ったら・・・ ～

パパ大豆の「子育てひとこと語録」

わが子が「赤ちゃん」である時期は
とっても短い。だから今、赤ちゃんの子育てを
心から楽しもう！

パパ大豆

■育児大好きワイワイ新聞 発行の主旨

「育児が楽しい」と思える気持ちを、多くの育児にたずさわる人たちと共有できたら、もっと育児が楽しくならないと思いますか？

「わたしの子育て、これでいいのかしら?」といった悩みや不安を誰かに話し、「そういうの、あるある」と共感してもらえただけで気持ちが少し楽になる・・・なんてことはないですか? 「育児大好きワイワイ新聞」は、今よりもっともっと育児を楽しんで、育児を大好きになってもらうために、発行していきます。なので、読者のみなさまも、どしどし「お声」をくださいね! 育児の中でうれしかったこと、悩んでいること、ご意見、ご感想なんでもけっこうです。その「みなさまからの声」を、今後の編集に生かしていこうと思っています。

【パパ大豆のおもちゃ工場訪問記】

こんにちは、パパ大豆こと廣島です。
先月の予告どおり、今回は、工場訪問記をお送りします。

まず、パパ大豆は、中部国際空港から、広州国際空港に降り立ちました!ここまで、4時間。。

え〜、大変なのはここからでした。工場のある町までは、ここから、タクシーで2時間もあることがわかったんです。電車でもいけないことはないようですが、インフォメーションで聞いたところによると、乗換えを何度もしなければならず、時間も倍以上かかるというので、贅沢にもタクシーで工場のある町まで向かいました。

その日は、近くの5ツ星ホテル(・・・といっても、日本のビジネスホテル並みの宿泊費です)に泊まりました。翌日ゼネラルマネージャーのジョーが、ホテルに迎えに来てくれて、工場に行きました。

訪れた工場は、とっても、清潔で、安全管理がしっかりしているのに驚かされました。
工員すべて、食品工場の人がかぶるような帽子を着用して、髪の毛が混入するのを防いでいて清潔感がありました。



さらに、おもちゃの中に、間違っ金属が入ることのないように、最終品質管理の部屋では、金属の製品の持込を禁止していて、そこに運ばれるおもちゃは、一旦、金属探知機のついたベルトコンベアでその部屋に運ばれます。その探知機は、わずか1mm四方の金属片でも反応して、ベルトコンベアを止めてしまいます。

そして、品質管理においては、何重にも渡って、その品質をチェックしていました。働いていたのは、以外にも若い子達、年のころで言うと18〜24歳くらいでしょうか。

男の子と女の子の割合は、半々くらいの感じでしたが、さすがにミシンを扱う縫製部門は、女の子が、プレス機などを扱うのは、男の子でした。その他、組み付けや、検品などは、男女半々でした。

働いている子たちは、とってもいい子たちで、ボクの要求にもニコやかに応じてくれて、商品を一生懸命最終検品してくれていました。

視察と、検査を終えたおもちゃたちは、晴れて日本に向けて船積みされました。

さすが、CE EN-71(ヨーロッパの商品安全基準で、EN-71は、ベビー用品に対してさらに厳しい基準を設けたもの)を取得しているだけであって、とてもしっかりした工場でした。このCE EN-71は、厳しいので有名ですが、なんと月に2回も工場視察に訪れて、安全基準が遵守されているか検査しにくるそうです

こうした実情を確認できただけでも、訪れた甲斐がありました。

この新聞をお届けするころには、新しいおもちゃも入荷しているかな?



【育児お役立ちコラム】 パパ大豆の「ネクタイとおんぶひも」

このコラムは、パパ大豆の育児日記「ネクタイとおんぶひも」の過去のトピックからピックアップしてお届けしています。

<情報に踊らされない育児>

最近読んでいた赤ちゃんの発達にや脳に関する雑誌にこんなことが書いてありました。

知性の枠組みは並列的なので、それぞれをまんべんなく伸ばすというのが基本になります。

ただし親の価値観によっては、例えば音楽なり、運動なり、ある特定の知性に特に力を注いで育てるという方法もあります。

ある知性に焦点を当てて適切な教育をすれば、そして、それが子どもが得意とする知性ならば、その能力レベルは群を抜いて高くなるでしょう。

ただし、1〜2才の幼児のころから「得意とする知性」を見つけるのはなかなか難しい面もあります。

そこで注目したいのが、両親の知性です。先に述べたとおり、知性は60%ほどが遺伝するとされていますから、「両親が得意とする知性」と「その子どもが得意とする知性」が一致している確率は、かなり高いわけです。

たとえば、親が絵が得意なら、子どもの絵画的知性に着目してみるのも一つの考えでしょう。

この記事の内容そのものは、パパ大豆も、否定はしません(でも僕のスタイルではないですが・・・)。

でも、決定的に「それは間違いだ」といいたい点が一つあるのです。

「1点の間違い」それは、この記事が、1〜2歳の乳児を対象にしていることです。

1〜2歳の乳児を対象に、

「得意とする知性を見つけるのは難しいから、親の知性を参考にして、それを伸ばす教育をすれば・・・」

というのは、あまりに乱暴です。

一つの才能に特化して能力を伸ばすのは、決して悪いことじゃないけど、それは、3歳以降、要するに人間として重要な発達をあらかじめ完了してから、考えられるべきことだと思うんです。

でも、この手の記事って、よく目にするし、どうしても「子どもの可能性を伸ばしてやりたい」と思う親心に「ビビッ」とくるものです。

そんな時に、子どもの発達についてひとかたの知識があれば、すぐさま

「あっ!これは1〜2才なんて書いてあるけど、もっと子どもが大きくなってから考えることだな」

と分かり、その場で「踊らされてしまう」ことはありません。

自分あるいは我が家の育児方針(絶対にゆずらない部分)

をしっかり持って、

「情報に無闇に踊らされない育児」を実践したいものですね。

【パパ大豆の、子育て豆知識】

＜なぜ発達の知識が子育てに必要なの？＞

今日は、「発達」というものを、振り返って考えてみようかと思ってます。
まずはこの一節をご紹介します。

幼児の脳の発達に対する理解は1970年代に広まり始めました。研究によると、生まれてすぐのわずかな期間に、脳に適度な刺激を与えないと、イメージを解釈する能力はうまく発達しないのだそうです。また、視覚的刺激がないと、脳の一部分が衰退するか、あるいは他の機能に転じてしまうといえます。

発達段階の人間の脳は、ある決まった時期に、特定の刺激のみを受け入れます。その最も適切な時期を逃すと、その技能を習得するのにより多くの時間がかかることになります。

生まれたばかりの赤ちゃんの脳細胞の数は約1千億で、新規細胞は外からの刺激に基づいて構成されていきます。それぞれの神経細胞のつながりは最大で約1万5千にもおよび、化学的、電氣的に情報を伝える複雑な回路を形成します。

生後8ヶ月の子どもの脳にも、一千兆ものシナプスが存在するのです。これらのシナプスは繰り返し使われなければ、なくなってしまうか、何か他の目的に使われます。このような、まるでふるいにかけて選別するような過程は、脳の神経回路が完成する思春期ぐらいまで続きます

ジューン・オーバーランダー著「かしこいママの育児の本」より

なんだか、難しげな内容で、サラッと読んだだけでは、何のことやらさっぱりわからない内容ですが、要するに大切なことは、赤ちゃんの脳は、生まれた瞬間から「刺激」を必要としていて、段階や時期に応じた刺激を受けることで、いろんなことを習得していく。
発達とはそういうモノであって、それは、赤ちゃん自身は無意識のうちにおこなっている。
・・・ってことだと思います。赤ちゃんは「無意識」だけど、親や、保育者は無意識であってはならないです。

だからといって、「早期教育」や「英才教育」に走るのも、パパ大豆個人的には「どうかな?」って思います。(もちろん否定はしません。)そもそも赤ちゃんにとって「必要な刺激」のほとんどは、日常生活のなかにあふれていますから、なにも特殊な環境を作る必要なんてない、というのがパパ大豆の考えです。基本的には、子どもの興味の対象を邪魔しないこと、妨げないこと。
こちらが誘導してやらなくても、子どもは、必要な刺激を自ら求め、発達課題に取り組みます。
それを応援してやれる環境こそが、パパ大豆の考える理想です。

こんな風に言うと、ずいぶん簡単そうだけど、これが意外と難しい。
子どもが求める刺激や取り組む発達課題は、乳幼児期の場合特にそういえるとはいますが、多くの場合、大人にとっては「いたずら」にしか見えなかったり、「やっかいなこと」であったり、「やってほしくないこと」であったりするからです。これらを無下にやめさせたり、禁止したりしないために、親も発達のことを少しだけ知識として取り入れておく、いいんじゃないかなあ、と思います。

そうすることで、今のわが子に必要なことがわかっていると、子どもに対して、より寛容になれるんです。「成長の過程としてやってるんだ」と思うことが大切だと思うんです。
子どもの発達にとって、それはとっても良い環境だし、親にしてみても、余分なストレスを感じずにすむってことではないでしょうか。

【子育て雑感】

＜保育園お見送りの極意＞

さて、今日は、保育園のお見送りについてです。

パパ大豆は実は、保育園お見送り暦6年の「お見送りベテラン」です(^_^;)。

ルカが1歳になったときに、はじめてお見送りをして依頼、その後ソラが生まれ、ルカとソラを連れて行き、ルカが小学生になった今も、ソラを連れて行っています。けっこうな「お見送りベテラン」と自負しております。

今朝も、ソラのお見送りに行ってきました。

たまたま今朝は、ママづいてて、保育園に行くときは、「ママ～(涙)」と大泣き。

でも、今日は、ママは早出で、ルカと一緒に出て行っただけです。泣きじゃくるソラをあやしつつ、保育園へ。

着いた頃には、落ち着いていたものの、どうも調子は良くなさそう。

ただでさえ、「お見送り」というのは、「子どもとバイバイすること」なので、どれだけ慣れても、

やっぱり「後ろ髪」をひかれる思いがするものです。それに加えて、こんな風に調子が悪かったりすると、

とてもじゃないけど、ハッピーにバイバイは難しいですね。

でも「お見送り」は毎日のこと。これが苦痛になると、毎日が本当につらいです。

だから、「ハッピーなお見送りする極意」を、お見送り歴6年のパパ大豆の経験から、考えてみました。

まずは、下の箇条書きを読んでみてください。

- ・出来る限り朝の行動、流れは、毎日同じにする。
- ・出来るだけ同じ人が毎日送る
- ・15分間の余裕時間を持って登園する。
- ・「保育園のお支度」は黙々と急いでしない
- ・出来る限り保母さんに直接バトンタッチする

パパ大豆は、上のことに注意しています。

どれも、「意識するかしないか」だけの問題ですが、これら実践するかしないかで、朝のお見送りの「幸せ度」は格段に違います。これらをすべて実践できれば、朝のお見送りは、格段に楽しくなります。「今日もお仕事がんばるぞお!」という気になれます。本当です。

少し説明を加えますと、まずは「子どもは変化を嫌います」。これは乳幼児の場合特にそうです。

だから、朝の行動や流れは、できるだけ、子どもが次の展開を予測できるように、なるべくルーティン化することが大事だと思います。

これは、「お見送りする人」煮ついても同じです。

お父さんだったり、お母さんだったり、おばあちゃんだったり・・・だと、子どもも不安定になります。

次に「15分の余裕」です。5分ではなく、15分なんです。子どもがぐずっちゃった時に、立ち止まって、

しっかり抱きしめてあやしてあげられて、さらに絵本の一つも読んであげられる「余裕」。

コレを作るには15分は必要です。

そして、未満児(年少さんより小さい子)保育の場合、朝の保育園のお支度って、けっこう大変ですよ。

体温計ったり、オムツや着替えの用意したり・・・コレを機械的に、黙々と急いでやるのではなく、ゆっくり子どもと会話しながら、いっしょにやるのがいいです。このためにも、やはり15分の余裕がほしいんです。

そうして、最後に「バイバイの儀式」。「手をパチン」とか、ここでバイバイね、という合図をします。そして、この後です。

この後、そのままバイバイするのではなく、出来れば保母さんと直接バトンタッチする事が大事です。

要するに、「保育園モード」に気持ちを切り替える「きっかけ」を作るんです。

バイバイする不安の「一番のよりどころ」は保母さんです。保母さんの近くにいる、

または抱っこしてもらうことで、安心してバイバイできるわけです。

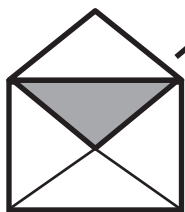
パパ大豆も、お見送りがうまくいかなかった日は、たいてい、このどれか一つ(以上)が

出来ていない時なんです。特に、急いできてしまっているときは、うまくいきません。

一番は「時間に余裕を持つこと」ですね。 まあ、朝はそれが難しいって話ですが(^_^;)



「楽しむ子育て」を始めた方たちからの声
～たくさんいただく「うれしいお声」のほんの一部をご紹介します！～



布絵本

"My Duckling Book"
アヒルさんの本



アクティビティーブック届きました。

9ヶ月の娘がいる母です。

そろそろ子供に絵本を読んであげたいのですが、今はなんでも口に入れてしまうので布の絵本を探していたところ、この商品を見つけました。

どれにしようか悩んだ末、両方注文してしまいましたが、仕掛けも大変凝っていてすごく気に入っています。

大変親切なHPで、安心して購入することができました。

子供もなんだろうって顔をしながらページをめくって(?)興味を持ってくれているので親ばかながら喜んでます。

語りかけ例も紹介して頂き、練習してから読んであげようと思います。

これからもよろしくお願いします。

ありがとうございました。

匿名希望様より

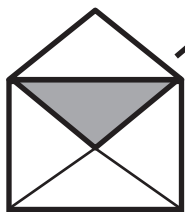
本日プレゼント渡してきました。大変喜んでいただきました。

私が出産、育児をしたのは4～5年前ですがこの間にずいぶん

布絵本もおしゃれで機能的になったなと感心します。

匿名希望様より

トータルプレイグラウンド



ジム

先日、プレイマット、無事手元に届きました。

ありがとうございました♪ d(￣o￣)b♪

早速、色使いが楽しいのか娘は興奮しっぱなしです！

「昔とは違う今の育児」拝見いたしました。

私は専業主婦で一日中娘と居るのですが、

他の友人から「疲れが見られないねー」と笑われていました。

みんな、自分の髪振り乱し、やつれてたそうです。。そんなことを言われ続け「わたしって冷たい母??もっと子供と接しないとダメ?わたしは、お化粧したり、髪を巻いたり、ピーコのファッションチェック見て楽しんでるけど、あかんのかなあー。」

と少々悩んでおりました。

しかし、「他に興味を持つ＝子供と離れる」ではないという言葉で自分の育児の仕方にも自信がもてるようになりました。

これからも、今までの自分を失うことなく、子供を目いっぱい愛していきたいと思います！

匿名希望様より

はいぬまに！ もうすぐ4ヶ月になる娘の顔は、毎日
にやにやしながら見てますよー特に来週のお顔が
お気に入りです！ すらいも目で追って見てます😊



横に置いておくと「アーウー」言い
ながら見てますよ！ 買ってよかった。



以前、読み聞かしていた本の
あるページを開くと目をぱらり

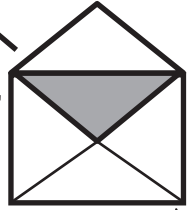
開けて「キョー」と笑うんです！ そう、 うちの
絵本が大きい書か本だったんです。

今、思うに他の絵本よりよく見えていたってことなんで「カー
ット」 これからも五感をじゃんじゃん刺激
してあげたいと思います。ご協力をお願いしまーす。



← Sassy ハッピーフィート・ラトル

おもちゃ



心臓の鼓動、雨の音、波の音、鯨の声の4種類を使い分けて、赤ん坊の機嫌をとってみました。目を開けて大人しくしている時は、鯨の声。寝そう、寝ている時は、心臓の鼓動が効果的でした。個人差があると思いますが、うちの子供の場合、この商品だけでは効果が薄いので、いっしょにディズニーの音楽も流しています。タイマーで自動的に電源が切れますが、サウンドが止まったそばから泣き出す事もあるので、連続再生機能が欲しいところです。ぬいぐるみの背中のサウンドユニットは、取り外しもできますので、色々な使い方もできそうです。(スリープ・シープサウンドをご購入された方から頂いたコメントです。)

できお様より

カラフルな色のわりに音はコロコロとおとなしめな優しい感じです。タグや、マジックテープの角なんかが肌に直接触れると痛くないかなと思うほど硬いです。使ううちに柔らかくなることを期待してます。息子はなめまくってます。

sikano3様より

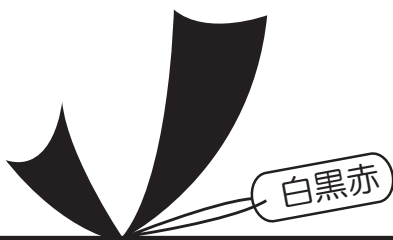
手につけるとジッと見つめてます。フリフリしたり舐めたりしています。カワイイ★

chip'n'dales様より

二人目の子供なので、上の子のお下がりがあるのですが、こちらの商品はずいぶん手が伸びてしまいます(^^;; 今回もつい買ってしまったのですが、やはりカラフルでとてもかわいいです。私だけが気に入っているのではなく、子どもも気に入ったようで、見せると目で追いかけてきます。まだ自分で足を触るまでには至りませんが、活躍してくれることと思っています。

いりりん様より

(フットラトル&リストラトルをご購入された方から頂いたコメントです。)



赤ちゃんは白黒のものに興味があり、足をよう動かし触り見るということで購入しました。まだ小さいのでパペットのように見せていますがとても反応して笑っています。購入してよかったです。

匿名希望様より

(Sassyハッピーフィート・ラトル をご購入された方から頂いたコメントです。)

『生後間もない赤ちゃんでもよく反応するよ』と友人に勧められて購入しました。生後1ヶ月の娘ですが、じっと見つめて絵を動かすと目や首を左右に動かして追ってきます。現在は『c』の文字がお気に入りのようです。遊びに来た2歳の友人の息子さんは、ゾウさんの鼻のところから指が出てくるのがお気に入りのようで、長く使えていいなと実感しました。

yuriko9202



ミュージカル テイクアロング アーチ

『世界の赤ちゃんおもちゃトイフォーベビー』 ご利用案内

赤ちゃんに「旬のおもちゃ」を与えたいと思ったら・・・

トイフォーベビーで、あなたの赤ちゃんの発達ステージにピッタリ合った「旬のおもちゃ」がきっとみつかります

■ STEP1 まずは商品を品定め!お子さんの月齢に合ったおもちゃをみつけよう!

<http://www.toy4baby.com/>

上のURLをブラウザ(インターネット・エクスプローラーなど)に入力してください。

もし、おもちゃの選び方で迷ったら、いつでも気軽にご連絡ください!

・お電話なら・・・フリーダイヤル: **0120-1141922(い～よ、いくじに)**

■ STEP2 赤ちゃんにピッタリのおもちゃがみつかったら、早速注文!

インターネットでご注文

ご希望の商品の商品ページの「買いものカゴに入れる」のボタンを押すと、買い物カゴに商品が入ります。さらに買いものを続ける場合は、「買いものを続ける」ボタンを押すと、先ほどの商品のページに戻りますので、続けてほかの商品を買いものしてください。

ご希望の商品がすべて買いものカゴに入りましたら、「次へ」のボタンを押して、購入情報を入力してゆきます。最後に内容を確認して、「この内容で注文する」のボタンを押せば、注文完了です。



注文後すぐに、自動返信メールにて、ご注文内容の控えをお送りしております。その翌営業日(土日除く)に、当店サポートスタッフより、ご注文確認と発送予定をお知らせします。

FAX、Eメールでご注文

FAXフリーダイヤル : **0120-220-960** (通話料無料)

Eメール : **order@deez.co.jp**

FAXの場合お好きな用紙に下記の項目をご記入のうえ、上の番号にFAXしてください!

Eメールの場合、下記の項目を本文に書いていただいて

①名前 ②電話番号 ③商品番号・商品名・数量 ④お支払方法(代引き・クレジットカード・前払い銀行振込、郵便振替) ⑤ご注文者様住所・お届け先が別の場合お届け先住所と電話番号 ⑥宅配会社のお届け指定のご希望

電話でご注文

フリーダイヤル : **0120-141922(い～よ、育児に)** (通話料無料)

お気軽に、質問しながら注文してください。おもちゃについてわからない事や疑問を解決しながら、商品をお選びいただけます!

■ STEP3

おもちゃが届いたら、その日から、いっぱい遊んで赤ちゃんと一緒に楽しい時間を過ごしてください!